

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		放課後等デイサービス わかばプラス		公表日		令和7年 2月28日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・ 体制 整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5		活動の空間も座って活動する/立って活動する場所の確保・クールダウン部屋や個別空間の確保をしている	活動内容に合わせた空間の確保をすることで、安全に活動出来るようにします	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	5		送迎中などにも対応できるように職員の配置には意識しております	継続します	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	3	2	活動の空間も座って活動する/立って活動する場所の確保・クールダウン部屋や個別空間の確保をしている	トイレや玄関に段差があり、バリアフリーではない	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5		利用者に適した行動が促せる立場であるために普段から意識するように指導	自ら意識して行動出来るようにする	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5		状況の把握・適正に対応出来るように職員で情報の共有を意識しています	継続します	
業務 改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5		個々の目標設定・職員間での目標設定を行い、個々の思いなどもくみ取れるように意識しています	継続します	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		職員目を通すようにしており、保護者の意向の確認はしています	継続します	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		定期的な職員会議や振り返りなどの実施	職員の年齢や歴役職等に意識する職員もあり、なんでも相談出来る環境を意識します	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		5		検討します	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5		年間計画に沿って研修の実施	研修内容の見直しも職員からの聞き取りを実施し必要に応じた研修を開催できるようにする	
適切 な支 援の 提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5		確認しています	継続して行う	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5		偏ることないように職員全員でアセスメントを実施しております	継続して行う	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5		偏ることがなく利用者が中心となるようにしております	継続して行う	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。		5	職員共有して把握出来るようにしております	継続して行う	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。		5	利用日での様子やご家庭での様子も踏まえた観察記録を通してアセスメントを取るようにしております	アセスメント結果が分かりやすくなるように保護者にも紙面にて共有出来るようにします	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5		ガイドラインを理解し、具体的な内容を設定できるように模索しながらではありますが、適した支援が行えるようにして考えております	事業所間や地域連携には進んで繋がる事が出来るように率先して動けるようにします	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。		5	偏ることが無いように職員全員で考え、活担当プログラムは役割をもって行っております	継続します	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。		5	マンネリ化しないように工夫するようしております	継続します	

19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5		利用者の特性や状況に応じて対応出来るようにしております	継続します
20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5		1ヶ月の計画・1日案を立案し、今日することを職員間で共有するようにしています	継続します
21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5		職員の退勤時間によっては送迎後の職員とズレはありますが、振り返りや反省・改善点などの見直しの実施は遅くても翌日の打ち合わせまでには完了するようにしております。	継続します
22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5		利用者の記録・業務日報等作成し情報は共有出来るようにしております	継続します
23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5		利用者のモニタリングの実施は常時しております	継続します
24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	3	2		ガイドラインについて認識不足なところがあるので職員理解にできるように共有します
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5		強制する事無く選択できるように声かけを意識しております	継続します
26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5		全ての利用者ではありませんが、必要な利用者については開催への参加は主に直接支援する職員や状況の把握をしている管理者が参加するようにしております	継続します
27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5		できる限りの相談できる体制はありますが、利用者の地域全てではありません。	利用者全ての方の支援体制が整うことが出来るように連携に努めます
28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5		情報の遅れがないように、定期的に情報共有は率先して行っております	毎年更新できるように学校とは密な関係であるようにします
29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	3	2	保護者からの聞き取りがメインとなっていることが多い	気になる事などあれば就学前の情報も共有に努めます
30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。		5	現在対象者がなく、ただ3年後には控えている利用者もいるので情報の収集に努めます	相談支援や就労支援・就労移行との連携に努めます
31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5		研修の機会は設けております	継続して行う
32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	5		地域イベント等開催し交流はある。	放課後児童クラブや児童館での関わりがないので、率先して関わりが持てるようにする
33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	2	3	管理者が参加出来ている	内容に応じて参加出来る職員がいれば参加出来るようにする
34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	3	2	送迎の際に保護者との話し合える時間は設けている。	送迎に出ない職員は保護者との接点が減り話す機会は減ってしまうので、電話等利用して共有出来るように努める
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	2	保護者の勉強会などは実施出来ている	ペアレントトレーニングとして開催は出来ないの知識を深める努力をします
36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3	2	契約時・請求時等に説明出来るようにしています	全職員が出来るように統一します
37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5		保護者や利用児との面談時に意向の確認は行うようにしています	継続して行う。
38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5		保護者への説明実施出来ております	継続して行う
39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5		相談できる場であるようにしております。	継続して行う

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	5		保護者会の要望はあるため、希望に応じた無いよう開始できるように計画しております	母親だけに偏ることなく父親や兄弟児も参加しやすい内容の企画をします
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5		苦情としての対応はまだありませんが、その場合はマニュアルに沿って対応出来るようにしております。	継続して行う
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5		毎月のお便りやSNS/ホームページにも定期的に発信しております。	継続して行う
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5		職員は個人情報の取扱いに関しては契約時・退職時にも管理の徹底に同意を得る契約をしております	継続して行う
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5		電話はもちろんのこと、文字でも残せるように、日々の様子などは連絡帳など使用し、保護者との連絡手段はLINEを使用しております。	継続して行う
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	2	地域の方がご参加いただけるお祭りやバザーなどを開催しました。	地域に開かれたと言えるほどの規模ではありませんが、継続して周知していただけるよう努めて参ります。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3	2	災害時を想定し、保護者への引渡し訓練などの保護者のご協力の下訓練を実施しました。	法人で研修時に職員同時への周知は行っておりますが、利用者ご家族の方全員への周知は足りていないかもしれません。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5		毎月避難訓練の実施を行っております。	大規模を想定し救出訓練等は行っておらず、避難訓練までとなっているため、救出なども想定して実施します。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5		利用契約時に出生時からの聞き取りを行います。	1年に1度のアセスメントを実施し利用者の状況の確認を行います。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5		職員の目の届く一にアレルギー対応者を掲示把握するようにしております。	継続して行います。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5		研修などの際に危機管理能力を高める研修を年に1回開催しております。	継続して行います。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5		マニュアルに沿って取り組んでおります。	ご家族全ての方に周知いただけるように案内を徹底します。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5		職員全員がヒヤリハットの記入が出来るように共有し、事故防止に向けて改善できることの検討会を実施しております。	継続して行います。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5		年に1度法人での研修の実施しております。	虐待防止に加え身体拘束につきましても充実した内容の研修が出来るように努めます。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5		マニュアルに沿って対応しております。	対象者がありませんが、今後想定した対応が出来るように保護者周知に努めます。	